

週刊 全国賃貸住宅新聞

2023年 **3・6** No. **1547**
 毎週月曜日発行
 発行所 株式会社全国賃貸住宅新聞社 東京都中央区銀座8-12-15
 TEL 03(3543)6494(代表) 03(3543)6761(編集部) http://zenchin.com
 大阪市西区江戸堀2-1-1
 発行人 加賀光次郎 年間購読料19,800円

人を元気づけるデザイン追求



賃貸住宅や病院の建築デザインを手がけるドムステデザイン(東京都渋谷区)の戸倉啓子社長は、看護師の経験から居住環境の重要性を実感。居住環境から人を元気にするために建築界に飛び込んだ。

戸倉社長は幼少期に読んだナイチンゲールの伝記がきっかけで看護学校に進学。卒業後は看護師として小児科に配属された。看護師になれば患者を救うヒーローになることができると希望を持っていたものの「実際は目の前で亡くなる子どもを

助けるすべは限られていた」という。無力感にさいなまされる中、本棚にあったナイチンゲールの「看護覚え書」を読んだ。そこには「回復に必要なのは環境」と記されており、早速、自身が担当していた小学5年生の白血病の女の子のベッドサイドに彼女が好きなガーベラの花を飾った。すると女の子は初めて戸倉社長に「ありがとう」と笑いかけてくれ、さらに血液検査の結果も改善されたという。

これをきっかけに戸倉社長は看護師長に、床はグレー、壁は白と暗い印象の小児病棟をもっと明るくしようと提案するものの、簡単

には認めてもらえなかった。1カ月後には「建築家になって病院を変える」と病院に辞表を出した。

その後、リフォーム会社に転職。また、イタリアのミラノへの留学も経験。そこでの学びが戸倉社長のデザインのルーツとなった。2022年に帰国後、女性だけの建築事務所を立ち上げた。それがドムステデザインだ。



ドムステデザイン(東京都渋谷区) 戸倉啓子社長(60)

戸倉社長が新築時にデザインした賃貸マンションは、築18年がたった今では家賃が新築時の1.5倍となっている。念願だった病院の設計も行い、患者から評判のいい病院となっているという。

「これからも人を元気にする環境をつくっていきたい」と笑顔で語る戸倉社長だった。